

THAILAND ECONOMIC UPDATE December 2021

ศูนย์วิจัยกสิกรไทย
KASIKORN RESEARCH CENTER



10月のタイ経済は制限緩和で引き続き改善傾向

▶ 要点

- ▶ 2021年10月のタイ経済は、新型コロナ対策の制限緩和により、改善傾向にあります。民間消費・工業生産は前月に比べ改善傾向にあります。輸出も世界的な景気回復を背景に回復が続いています。一方で、外国人旅行者は低調が続いているものの、やや持ち直しています。
- ▶ 2021年11月のヘッドライン・インフレ率は、前年同月比2.71%上昇し、前月からプラス成長が続いています。国際的な原油価格の上昇、観光再開、需給の逼迫による野菜価格の上昇などが要因でした。一方で、振れ幅の大きい生鮮食品とエネルギーを除くコア・インフレ率は、前年同月比0.29%の小幅な上昇で、前月と比べ横ばいとなりました。
- ▶ 新型コロナウイルスの影響で自動車販売・生産ともに大きなダメージを受けました。一方、通勤や通院などの目的にプライベート空間での移動の安全面や納期の早さ、経済的理由から中古車の需要が高まりを見せました。カシコン・リサーチ・センターは、今年のタイの乗用車の中古車価格が前年比5.5~7.5%上昇すると予測しました。

▶ タイ経済の動向

2021年10月のタイ経済情報

タイ中央銀行が発表した2021年10月の重要な経済指標によると、タイ経済は引き続き改善傾向にあります。新型コロナウイルス感染症対策に関する社会・経済活動の制限が緩和されたことで、民間消費は改善が見られ、輸出も世界的な景気回復を背景に回復が続いています。一方で、外国人旅行者は低調が続いているものの、やや持ち直しが見られました。

10月の民間消費は前年同月比4.3%縮小しました。耐久消費財が7.4%減、非耐久消費財が6.9%減、サービスが1.5%減となりました。しかしながら、半耐久消費財は3.0%増、旅行者の支出が2.1倍となりました。

2021年10月のタイ経済指標成長率 (Y-O-Y: 前年比)



一方で、民間投資は、前年同月比6.9%上昇しました。機械・設備を中心とした資本財の輸入が18.8%増、国内の機械販売が12.1%増でした。しかしながら、商用車の購入は15.3%減、建材の販売は1.6%減となりました。建設認可を受けた土地の面積は0.5%減でした。

10月の輸出は、前年同月比17.0%増の226億米ドルとなりました。貿易相手国の需要拡大が後押ししました。また、サプライチェーンの混乱も収まり、工場生産が正常化しています。

工業生産に関しては、前年同月比2.9%上昇し、国内外の需要拡大が後押ししました。一方で、観光業では、外国人旅行者が低調が続いているものの、やや持ち直しが見られました。

2021年11月のタイのインフレ率

商務省が発表した2021年11月のヘッドライン・インフレ率は、前年同月比2.71%上昇し、前月からプラス成長が続いています。国際的な原油価格の上昇、観光再開、需給の逼迫による野菜価格の上昇などが要因でした。

品目別にみると、食品・飲料部門は前年同月比0.43%増でした。調味料が6.21%、果物・野菜が4.42%それぞれ上昇し、全体を押し上げました。しかし、米・粉製品は7.34%、非アルコールは0.30%、卵・乳製品は0.29%それぞれ下落しました。一方で、非食品部門は4.25%増でした。運輸・通信が11.73%上昇し、全体を押し上げました。

一方で、振れ幅の大きい生鮮食品とエネルギーを除くコア・インフレ率は、前年同月比0.29%の小幅な上昇で、前月と比べ横ばいとなりました。

図1：民間消費及び民間投資（成長率：前年比）

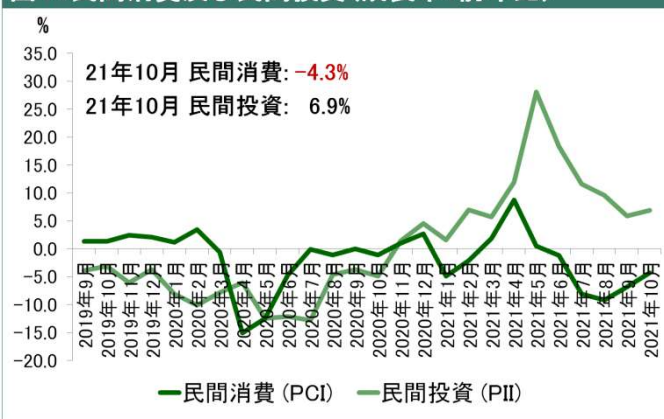


図2：輸出、工業生産、外国人観光客数（成長率：前年比）

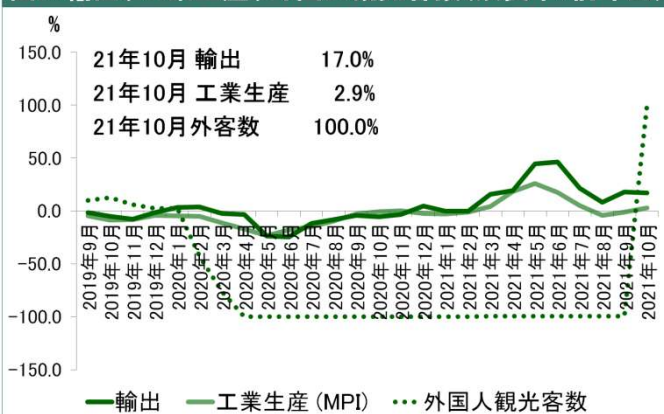


図3：ヘッドラインインフレ率及びコアインフレ率

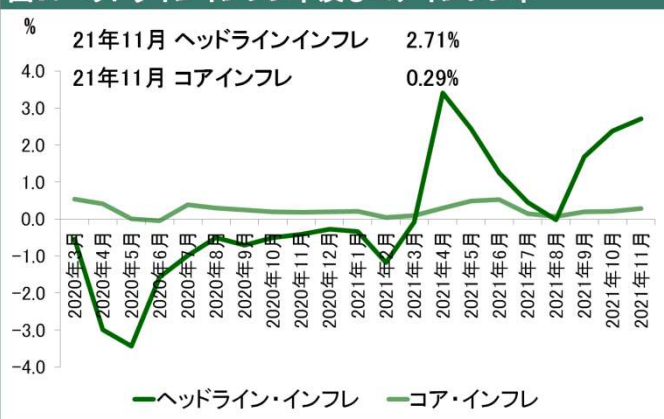


図4：食品・飲料と非食品・飲料の価格



出所：タイ国中央銀行、タイ国工業省、タイ国観光・スポーツ省、タイ国商務省

新型コロナウイルスの影響で中古車の価格が上昇

新型コロナウイルスの影響で自動車販売・生産ともに大きなダメージを受けました。一方、通勤や通院などの目的にプライベート空間での移動の安全面や納期の早さ、経済的理由から中古車の需要が高まりを見せました。

カシコン・リサーチ・センターは、今年のコロニアの乗用車の中古車価格が前年比 5.5～7.5%上昇すると予測しました。上昇幅は海外市場を上回りますが、急激な上昇はないとみています。銀行がローン審査を厳しくし、中古車購入の資金を用意できない消費者も増えているためです。ローンを獲得しましたが、返済できなくなり、差し押さえられる例もふえています。来年は購買力の回復

が見込めるため、中古車の価格は引き続き上昇すると見込んでいます。

そして、新型コロナウイルスで人と人との接触機会を避ける動きが顕著になる中、さまざまな商品でインターネット販売が伸びており、中古車小売りでもオンライン販売の浸透が進んでいます。現在、タイでは主に中古車の売り買いができるネットオークションサイト、Facebook などを利用し中古車の売り買いができるソーシャルコマース、および中古車個人間売買プラットフォームである3つのオンライン取引手段があります。カシコン・リサーチ・センターは今後、車両検査やローンなどに関する手続きの簡略化・迅速化を目的とした中古車販売プラットフォームが増加していくと予想しています。

Disclaimer

This research paper is arranged for public information, which has been obtained from sources believed to be reliable. KResearch does not warrant its completeness, reliability or accuracy for commerce or fitness for a particular purpose. The information contained herein may be subject to change at any time without notice. Reliance upon any information contained herein shall be undertaken at a user's own risk KResearch shall not be liable to any user, or anyone else for any damage occurring from the use of any content herein. Nothing in this research paper shall be counted as containing any advice, recommendation or opinion for decision making in business.

